

## 紹介

### 概要

レジボックスWは、湿気をおびた下地のプライマーで、それぞれの容器に納められた下記の各成分からなるキットとして販売されています。

RESIPOX W A液：エポキシプレポリマー、骨材、補填剤の混和剤

RESIPOX W B液：共重合の変性アミン

RESIPOX W C剤：作用促進剤

RESIPOX W クォーツ：ダスティング用

A液とB液を混ぜると粘性のある液体となります。様々な原因で湿気をおびた下地に、ローラーで塗布します。

気温が12度以下になるとAとBの混和液の粘性がさらに増します。それにC液を加えると、施工を容易にし、細網化を促進させます。最低4度以上の気温下で施工して下さい。

### 施工する場所

一般的な施工可能許容量より多い湿度をおびた下地上に左官塗材を施工するために、その湿気を遮断するために使用します。レジボックスWは、セメント、コンクリート、タイル、研磨済み天然石、その他鉱物下地の床などに施工出来ます。

また、接着性能をより高める目的にのみ、レジボックスWを下記の湿気をおびた下地にも施工可能です：  
 アルミニウム、ガルバニウム鋼、各種木材、各種板 (EPSポリスチレン 断熱材、押し出し成形ポリスチレン、石膏ボード、など)

### 利点

下地の湿気を遮断する。

### 特性、仕様

物性データ	
状態	A液：粘性のある液体 B液：粘性のある液体 C剤：粉
色	A液：白 B液：黒 C剤：グレー
匂い	特徴的
かさ密度(A+B) ISO 2811-1	1.16 kg/L +0,02
荷姿	6平米施工キット：A液1,30kg B液0,52kg C剤0,22kg クォーツ5,30kg 18平米施工キット：A液3,90kg B液1,56kg C剤0,66kg クォーツ16,00kg 70平米施工キット：A液15,00kg B液6,00kg C剤2,52kg クォーツ60,00kg
倉庫保管の際の留意点	オリジナルの包装状態で、5-35度に保たれた乾燥した室内で保管されていた場合に、24ヶ月。製品は凍結させないでください。製品を直接日光に当てたまま、放置しないで下さい。
関税分類	32 09 90 00
施工に関するデータ	
消費量	A+B液=およそ300g/平米 C剤= 1kgのA+B液に対し、120g クォーツ=およそ0,8kg/平米
施工可能な温度	4~35度 (図1の「施工方法」参照)
ポットライフ	A+B液：60分

書面の最後に記されている利用規約を参照してください。

Page n°1 - この技術説明書は、全3ページです。 - Edition JT 11/07/16 - この書面より以前に発行された書類はすべて無効になります。

	A+B+C : 25 分 (図 1 の「施工方法」参照)
<b>施工後の物性データ</b>	
コンクリートへの接着力 EN 1542	3.0 MPa
蒸気透湿性 (A+B+C) DIN 23 615	2900+-300

### 施工手順

#### 下地と準備

施工される下地は、埃や油性分が取り除かれ、液体や粉などが付着されていない清潔な状態に準備されなければなりません。下地となるコンクリートやモルタルは、均一に塗られ強固な硬度を保持し、1 Mパスカル以上の接着力を持って施工されたものでなければなりません。またその表面には製品の接着を妨げるいかなる成分も付着した状態であってはなりません。タイルや天然石でできた表面はダイヤモンドによって研磨され、研磨作業で生じた埃はすべて取り除かれなければなりません。ワックスや各種保護剤が施された床は、適切な材料を使用しつつ、それらの保護剤をすべて取り除いてください。サンダーなどで表面を少し粗目にする、その後の製品施工をより簡易にします。

#### 攪拌準備

周囲温度、下地温度、いずれも 4 度以上でなければなりません。  
 容器内のすべてのA液、B液を、適切な容積をもつ容器に入れ、攪拌機を使って遅い回転速度で攪拌をしてください。  
 注記：現場周囲温度が 1 2 度を下回る場合は、C剤を混ぜてください。  
 物性データに記載されているポットライフ（オープンタイム）を考慮しつつ施工を進めて下さい。

#### 塗り作業

短めの毛のローラーを使って製品を下地に均等に塗付けます。  
 4～5 平米塗付いたら、まだ生乾きのレジボックスWの上にクォーツを軽く均一に振りかけてください（消費量は0,8kg平米）。  
 モールテックス、ビールストーンを上から塗付けるまでの乾燥時間は下記の表を参照してください。塗付け前に余分なクォーツを吸引機で吸い取ってください。  
 A+B液：下地温度が35度の場合：2時間の乾燥  
 A+B液：下地温度が20度の場合：5時間の乾燥  
 A+B液：下地温度が12度の場合：7時間の乾燥

施工時の温度	使用する材料	歩行可能／研磨可能までの時間
35 度	A+B 液	2 時間
20 度	A+B 液	5 時間
12 度	A+B 液	7 時間
12 度	A+B 液+C 剤	4 時間
7 度	A+B 液+C 剤	6 時間
7 度	A+B 液+C 剤+2%の水	6 時間
4 度	A+B 液+C 剤	12 時間
4 度	A+B 液+C 剤+2%の水	12 時間

\* 12度以下の低い温度で施工すると、粘性が高まり塗付けが困難になる場合がありますので、その際はA+B液混合量の2%まで水を付け足す事ができます。

書面の最後に記されている利用規約を参照してください。

Page n°2 - この技術説明書は、全 3 ページです。 - Edition JT 11/07/16 - この書面より以前に発行された書類はすべて無効になります。

## その他の補足

### 道具の清掃

製品が生乾きの際は、水で洗い流す事ができます。

### 注意

下地が構造的な動きに曝された際に、製品と一緒に割れてしまいます。割れ部から水が湧き出ると製品の接着に支障を来します。

下地に非常に高い多孔質が見られる場合、クォーツをA、B、Cの混和液に混ぜ、ペースト状にしてヘラ等で塗付け、ポーラスな表面を塞ぐことができます。乾燥後は製品を技術説明書に記載されている手順で施工を行って下さい。

### アドバイス

使用場所や施工内容に従い、適切な製品選択、方法によって施工を行って下さい。技術説明書に記載されていない製品は、混乱を避けるため合わせて使用しないでください。

一つの現場で、たとえ同じ製品であっても、ロット番号、製造年月日が大きく異なる製品同士を合わせて使用する事は避けてください。

### 廃棄の際の環境への配慮

建築廃材を専門に扱う施設で処理して下さい。

### 安全衛生への配慮

経口摂取した際は、専門医の診療を受けて下さい。ホームページwww.beal.beで公開されている安全データシートを参照して下さい。

### ご利用規約

製品の施工法と製品の最終的な使用方法に関する助言、提言は、製品が適正な方法によって保管され、正常な方法によって操作、施工された場合を想定し、BEAL社が今日得られうる経験と知識にもとづいて、誠意によって提供しているものです。実際として施工現場状況は多岐に渡り、使われた材料や基質の違い、現場の特殊状況などをすべて鑑みると、この書類に記載された助言や情報は、製造過程で見逃された欠陥に対する製品品質に関する法的保証をのぞき、販売業者としての保証責任に関わるものではありません。

我々の提示した情報に沿わない施工がおこなわれた場合、弊社に一切の責任は発生しません。適性や施工に関するすべての情報やデータが、我々からこの書面を通じて提示されているからといって、施工者がそれを自分自身で検査、確認する必要性を省くものではありません。すべての注文は、現行されている弊社の販売条件に合致しているかどうか確認したのち受け付けられます。購買者は、関連する製品に該当する最新の利用規約を必ず参照してください。各規約書はお問い合わせに応じて配布されます。

書面の最後に記されている利用規約を参照してください。

Page n°3 - この技術説明書は、全3 ページです。 - Edition JT 11/07/16 - この書面より以前に発行された書類はすべて無効になります。